

# R5 うきえがおでたくましい上田っ子 900名



本校2年目となります校長の上原千秋です。

令和4年度は、全教職員が「うきうき えがおで たくましい 上田っ子」の育成に向け、様々な学習活動や行事等に取り組むことができました。

その中でも本校の課題である「あいさつ」については、学校生活のあらゆる場面で児童と教師、保護者が意識し、積極的に取り組むことで、自発的な挨拶へと変容しております。また、コロナ禍で思うように活動できなかった「読み聞かせ」を保護者や地域ボランティアの皆さんに協力いただき実施することで、上田っ子の笑顔も増えています。「ありがとうございます」

このように教職員・保護者・地域がチームとして取り組むことは、上田っ子の感性や、思いやる心、感謝する心の育成に良い影響を与えてくれました。

令和5年度も引き続きよろしくお願いいたします。



さて、令和5年度は上田っ子の良さ（やさしさ）を伸長するため異学年活動である「たてわり活動」に挑戦します。

たてわり活動は、これまで児童数の少ない離島校や小規模校で取り組むことが多く、児童数900名（学年116～179名）の本校では、大変なことも多々あります。しかしその課題（弱み）を強みと考え、

「上田だからこそできることをみんなで知恵を出し合い、失敗してもいいから、まずは挑戦してみよう。」

と児童会（6年生を中心）や担当をチーム学校でサポートし取り組みます。

★4月は市陸上競技場まで、児童（1・6年、2・4年、3・5年）が手をつなぎ徒歩での遠足と1年生を迎える会を実施しました。※学校便り5月号参照

★7月はたてわり班で「はじめましての会とレク」※学校便り7月②号参照

2学期も「うきうきえがおでたのしい学校」を目指して取り組んで参ります。

今後とも本校の教育活動にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年

校長 上原 千秋